

令和4年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市文化会館(岐阜市文化センター、岐阜市民会館)	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 文化芸術課
所在地	【文化センター】岐阜市金町5丁目7番地2 【市民会館】岐阜市美江寺町2丁目6番地		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市公共ホール管理財団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	350,776,000円(当初) 379,690,000円(補填後) 351,785,946円(精算後)		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図るため。		
施設概要	【文化センター】催し広場1、小劇場1、練習室1、展示室1、会議室2、音楽室1、音楽スタジオ1、録音室1、美術工芸室2、和室2 【市民会館】ホール1、展示ギャラリー1、会議室2、多目的ルーム2、練習スタジオ1、和室1		

●利用状況

文化センター		R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期
利用者数(単位:人)		61,593	39,446	30,210	17,719	32,640
各室稼働状況(%)	催し広場	51.6 %	39.3 %	32.5 %	27.3 %	30.5 %
	小劇場	56.3 %	44.5 %	38.7 %	33.4 %	37.2 %
	練習室	44.4 %	44.4 %	31.7 %	35.1 %	34.4 %
	展示室	51.8 %	43.7 %	37.4 %	37.2 %	39.9 %
	会議室	42.2 %	33.1 %	24.3 %	19.7 %	28.2 %
	音楽関係室	20.2 %	18.1 %	13.1 %	15.8 %	14.3 %
	美術工芸室	21.1 %	19.0 %	18.1 %	21.2 %	20.4 %
和室		23.3 %	15.6 %	15.8 %	23.5 %	15.1 %

市民会館		R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期
利用者数(単位:人)		11,833	40,304	41,628	25,419	21,642
各室稼働状況(%)	大ホール	-	34.8%	40.0%	44.7%	29.6%
	展示ギャラリー	36.4%	28.4%	32.9%	33.3%	18.7%
	会議室80	29.1%	25.8%	26.4%	25.5%	17.7%
	会議室48	36.5%	33.4%	32.1%	29.8%	25.5%
	多目的ルームA	23.2%	19.5%	23.0%	25.7%	19.4%
	多目的ルームB	23.9%	30.5%	31.4%	29.4%	22.5%
	練習スタジオ	19.8%	20.2%	26.3%	25.4%	27.5%
和室		17.8%	17.8%	24.8%	27.4%	26.5%

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な運用が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページ、SNS、広報誌、独自に隔月に発行する催し物案内等を活用した広報活動を実施している。 ④来館者に対しアンケートボックスを設置している。利用者に向けてアンケートを配布、実施する期間を設け、積極的に意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。
自主事業・共催事業	市民の劇場(指定事業)の実施 ①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ②子ども伝統文化体験教室・発表会(琴)&出前講座(能楽) ③第44回ぎふアジア映画祭 ④市民スタッフ事業 ⑤第32回・33回市民プロデュース公演応援プロジェクト<公募> ⑥ぎふ演劇ワークショップ2022 ⑦岐阜市中学校美術作品展2022 市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施 ①「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ②戯曲セミナー & リーディング発表会 ③市民スタッフ育成事業 ④グランドピアノ演奏体験	①【団員】38人 【第15回ぎふジャズフェスティバル】来場者663人 ※車いす席除き完売 ②【能楽出前講座】七郷小学校 参加者110人 ③【第44回ぎふアジア映画祭】6日間実施 来場者1,030人 ④【ぎふ文化センター寄席】 来場者 子どもの部187人、大人の部204人 ⑤【第33回募集】応募団体1団体 採択団体1団体 【第32回採択事業】ホール系会場プログラム2件実施 来場者 延べ902人 ⑥【一般対象】参加者39人 【中学生対象】参加者217人 ⑦【文化センター街並ギャラリー展示】毎月市内中学校2校 ①【出前コンサート】東長良中学校 参加者351人 【イベント出演】さんぽde野外ライブ、長良公園ライブ、 柳ヶ瀬グラスル35完成記念事業 ②【セミナー】受講生28人 【第16回優秀短編発表会】来場者144人 ③【市民スタッフ研修】参加者11人 ④【文化センター】2日間実施 参加者10組 ※申込定員超過のため抽選

施設管理	①清掃業務 ②守衛業務 ③受付業務 ④建築物環境衛生管理業務 ⑤各種点検業務	①日常清掃、定期清掃を実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日常清掃時に手すり、ドアノブ等の消毒を実施している。 ②巡視・点検を随時行い、適切に管理している。 ③受付、案内、接遇、電話対応、簡易な事務補助について計画通り実施している。 ④貯水槽の清掃、水質検査業務、汚水槽・排水槽の点検清掃業務、病害虫等調査・防除業務について計画通り実施している。 ⑤実施計画に基づき、順次実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕を実施している。 【文化センター】 ・文化センター外壁タイル修繕 ・文化センター地下駐車場照明器具取替修繕 他 【市民会館】 ・大ホール入口扉修繕 ・東側駐車場舗装修繕 他
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応した。また、マイナンバーの取扱について、特定個人情報取扱規定を作成・運用している。 ②独自の危機管理マニュアルを定め、消防・防災訓練等を計画的に実施している。また、普通救命講習の受講など、緊急時に迅速に対応できるよう努めている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	・一定の期間、各施設利用者を対象にアンケートを実施するほか、ホール系施設(催し広場、小劇場、大ホール)利用者には通年でアンケートを実施するなど、計画的に取り組んでいます。 ・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内に設置しています。 ・来館者、利用者の意見・要望を聞きとり、「ご意見受付シート」を作成、閲覧することで改善に努めています。
利用者アンケートの実施結果	【文化センター】 ・「今後も利用したい」の項目で97%の利用者が「はい」と回答しており、満足度の項目は「非常に良い」と「良い」の合計がおおよそ90%の評価でした。 ・ご意見を記入する項目では「いつも気持ちよく使わせていただいております。」「他と比べてもすばらしく音がいいので、工事をしてもそのままの音にしてください。」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。 【市民会館】 ・「今後も利用したい」の項目で97%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応の項目は「非常に良い」「良い」で100%の評価でした。 ・ご意見を記入する項目では「利用させて頂き、ありがとうございました。」「使い勝手の良い会場で対応が丁寧で良いから。」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	【文化センター】 ・CDの読み込みができなかったため、CDデッキの追加やケーブル音響機器の修繕。 →利用後に音響機器を確認したところ、特に不具合は見られませんでした。購入から年数も経過しているため、順次購入を検討していくことをお伝えしました。また、鍵返却時に不具合の報告があったため、不具合が発生した場合はCDラジカセの貸出しという代替案もあることを説明しました。 ・料金区分の中に、11:00～14:00等昼食時間のみの選択ができる設定があるとよい。 →施設使用料は条例で定められているため、岐阜市へ要望をお伝えすると説明しました。 【市民会館】 ・バスの便がいいが、駐車場がもっとあればいいと思います。 →ご利用いただける駐車場には限りがあるため、ご理解いただくとともに、貸館やお客様の状況により、西側の駐車場や周辺の駐車場をご案内するなど臨機応変に対応してまいります。 ・室内の温度調節がしやすいと良いです。 →空調の温度調整については、集中管理となっておりますので、ご連絡いただければその都度対応させていただきます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区 分 評 価				
	効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A
既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無			・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
指定事業・自主事業(共催事業)の内容			・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制			・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
利用促進、利用者増の方策			・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
区 分 評 価					A	
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区 分 評 価				
	安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A
職員の管理・人材育成の方策			・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
緊急時の対応			・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性			・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
施設の管理			・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
区 分 評 価					A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献してるか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	S	S	S
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区 分 評 価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保 【文化センター】 附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約631万円の増加となりました。催し広場では企業の展示会利用の増加、小劇場で興行系利用の増加、新規企業による展示室や会議室の定期利用が要因となります。また、新型コロナウイルス感染症対策の緩和の状況を丁寧に説明し、利用者との連絡を密に行うことで、リピーターの確保や新規団体の利用増加につなげることができました。 【市民会館】 附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約824万円の減少となりました。9月～3月の大ホール特定天井改修工事による7ヶ月間の利用停止が大きく影響しました。各室では利用日数・利用料金が増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着きはじめる長く利用が離れていたリピーターも戻ってきています。利用相談会のご案内などで営業をかけたことも効果がありました。 【利用相談会】 新たに開始したホームページ上でのホール系施設予約状況の公開や、令和5年度より文化センターで開始するホール・会議室施設の無料Wi-Fi・有線LANサービスをPRすることで、多くの方に来場いただくことができました。 2. 利用者・来館者への情報提供 ・SNS(Twitter、Facebook)やYouTubeチャンネルを活用し、施設利用や文化芸術事業について、幅広い世代に情報がいきわたるようにPRしました。 ・文化センター、市民会館ロビーに岐阜市観光案内コーナーを設置し、チラシ、パンフレット等を配布することで、岐阜市の観光情報の発信に努めました。 ・文化センターでは、隣接する金公園がリニューアルオープンしたことで様々なイベントが開催されていますが、事前に岐阜市や公園のイベント主催者と協議を重ね、施設利用者にも情報提供を行い、施設の利用に支障の無いよう調整を行いました。また、公園に関する市民からの問い合わせも多いですが、岐阜市と連携して真摯に対応を行いました。 3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ 【文化センター】 ・金公園のリニューアルオープンに向け、ベビールーム(授乳・オムツ替え室)の設置を岐阜市に提案し、家族連れにも利用しやすい環境を整えました。 ・館内や地下駐車場照明の一部消灯や共有エリアの空調停止等、利用者に協力を要請し実施するとともに、照明を順次LEDに変更するなど、省エネに努めました。 【市民会館】 ・東側駐車場舗装修繕、大ホールの入口扉修繕、大ホール上手楽屋入口のシャッタースイッチボックスに鍵の取付を行う修繕を実施しました。 ・休憩時間の光熱費の使用は最低限とし、事務所内の照明を一部消灯する省エネに努めました。 ・職員にて大ホール座面の取替を行うなど、修繕費用の縮減に努めました。 4. 利用者のニーズに応えた新型コロナウイルス感染症対策 ・新型コロナウイルス感染症対策について岐阜市の指針に基づいて利用者や来館者に周知徹底を図り、また適宜見直される利用条件についてもホームページだけではなく利用者へ電話等により丁寧な説明を行うなど感染対策に努めました。 ・感染対策備品を無料で貸し出し、利用者サービスの向上に努めました。 5. 市民の劇場・市民ふれあい事業 【市民参画創造型事業】 ・市民ジャズ・ビッグバンドを運営する「楽市JAZZ楽団」事業では、一年間の活動の集大成となるジャズフェスティバルにおいて、3年ぶりにスペシャルゲスト(ジャズシンガーのマリーンさん)を招聘し、チケットは完売しました。 ・「第44回ぎふアジア映画祭」「市民スタッフ事業」では、市民ボランティアと協働で公演を企画・実施しました。特に「市民スタッフ事業」では、ぎふ文化センター寄席を開催し、岐阜市に縁のある落語家の招聘や、子どもの部として動物ものまねなど子どもが楽しめる内容を実施するなど、地域の落語文化の向上に努めました。 ・「市民スタッフ育成事業」では岐阜市民会館がDOCOMOMO Japan選定の「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に登録されたことを受け、その建築的・歴史的な価値を学び、市民ボランティアのスキルアップ・シビックプライドの向上に努めました。 ・「第32回・33回市民プロデュース公演応援プロジェクト＜公募＞」では、第32回の採択事業として2件の公演が実施されましたが、いずれも審査員から高い評価を受け、共催事業提案権を付与しました。また、第33回の審査には1件の応募があり、採択されました。 【普及啓発・育成型事業】 ・「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業では、上半期に引き続き学校への出前コンサートを行ったほか、さんぽde野外ライブ、長良公園ライブ、柳ヶ瀬グラスル35完成記念事業といった市内のイベントに積極的に出演し、ジャズ文化の普及に努めました。 ・「子ども伝統文化体験教室・出前講座(能楽)」では小学校に岐阜市在住の講師とともに能楽出前講座を行い、日本の伝統文化である能楽の普及に努めました。 ・「ぎふ演劇ワークショップ2022」では、岐阜市近郊の中学校合同でワークショップと演劇発表を行い、演劇部員の技能向上に取り組みました。また、2年ぶりの開催となった一般の部では、高校生から年配の方まで幅広い年代の方が参加し、発声や体を使ったワークショップを実施しました。 ・「戯曲セミナー&リーディング発表会」では、受講生の優秀作品を舞台化する「優秀短編発表会」において、過去2番目となる144人の来場があるなど、地域の演劇文化の普及に貢献しました。 ・3月に文化センターで実施した「グランドピアノ演奏体験」は、10組の募集に対して21組の応募があるなど人気が高く、参加者の満足度も100%と好評を得ることができました。
--------------------------	--

前回までの意見を踏まえた取組み状況	前回意見 「機械故障のトラブルに対し、迅速な応急復旧を行い、利用者への影響を最小限に留めたことは高く評価できる。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、さらなる利用者の増加に向けた取り組みに努められたい。」 取組み状況 ・施設の老朽化が進んでいることから、日頃より点検・修繕等を心がけていますが、規模の大きな機械トラブルが発生した場合には被害が最小限になるよう迅速に対応しています。またマニュアルの整備を進め、即応体制がとれるよう取り組んでいます。 ・市民会館については大ホールの特天天井改修工事により利用者が大きく減少しましたが、その他施設や文化センターにおいては利用者数、稼働率は大きく増加し、コロナ禍以前の水準に回復してきています。今後もさらなる利用の増加のため、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い利用を控えられている利用者への利用再開の提案や、インターネット環境を活用した新たな利用の拡大に取り組めます。
今後の取組み	1. 新たな利用者の開拓とピーターの確保 ・利用相談会では、利用者のニーズに合わせた施設の活用方法を提案することで、新規利用者の獲得及び稼働率の向上に努めます。 ・文化センターの一部の施設では4月よりWi-Fi、有線LANが利用可能なため、オンライン、ハイブリッド開催の相談・提案を行います。 2. 利用者への情報提供 ・文化会館で運用するホームページやSNSのアカウントを活用し、市民の劇場・市民ふれあい事業における参加者募集やチケット発売の告知、施設の催し物案内等、市民への情報提供に努めていきます。 ・文化センターでは、金公園についても公園整備課と連絡を密に行い、可能な限り協力することで、トラブルの発生防止や解決に取り組めます。 3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ ・費用対効果を考慮しながら、照明のLED化を進めます。 ・冷暖房需要が高まった場合や燃料費の高騰等にも対応できるよう、省エネマニュアルに沿って光熱水料費の節約に努めます。 4. 市民の劇場・市民ふれあい事業 【市民参画創造型事業】 ・市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」のメンバーを募集し、練習に取り組めます。 ・「第45回ぎふアジア映画祭」、「市民スタッフ事業」について、毎月市民ボランティアとともに作品選定・企画会議に取り組めます。 ・市民ボランティアのスキルアップのため、「市民スタッフ育成事業」では全体会議を行い、研修計画を作成します。 ・「第34回・35回市民プロデュース公演応援プロジェクト〈公募〉」では、文化団体による優れた舞台芸術企画を募集し、公演の実現を支援します。 【普及啓発・育成型事業】 ・市内小中学校を対象に「楽市JAZZ楽団」によるジャズ演奏や能楽のアウトリーチを募集・実施することで、子どもたちが音楽や伝統文化に触れ、親しむ機会を提供します。 ・「子ども伝統文化体験教室・発表会（落語）」ではこれまで琴や和太鼓などを取り上げてきましたが、今回は新たに落語を取り上げ、岐阜市出身の落語家である昔昔亭A太郎さんを講師に迎えて、小中学生を対象に参加者を募集します。 ・地域の文化団体や中学・高校と連携し、「ぎふ演劇ワークショップ高校生・中学生の部」や「岐阜市中学校美術作品展」を実施します。 ・地元劇団で活躍する劇作家を講師に迎え、「戯曲セミナー&リーディング発表会」のセミナーを開催します。 【鑑賞型事業】 ・日本を代表する伝統芸能である「松竹大歌舞伎」の公演を4年振りに実施します。 ・子育て世帯、ファミリー層向けに0才からの音楽シリーズ第11弾「歌う海賊団ッ！ファミリーコンサート」、「さかなクンのギョギョッとびっくりお魚教室in岐阜」の公演を実施します。

●所管課の意見

一部施設は休止していたものの、全体的に利用率は向上しており、コロナ禍前に戻りつつある。両館とも設備を中心に老朽化が進行しているが、指定管理者による管理者点検等により、施設を適正に維持管理できている。各種文化芸術事業により文化芸術振興を図っており、指定事業「市民プロデュース公演応援プロジェクト」においては、採択された文化芸術団体が事業目的に沿って成長し、公演規模を拡大させ、来場者から高評価を受ける質の高い公演を開催できるようになった。そのほかの指定事業や自主事業においても、公演に取り組むきっかけづくりや相談窓口として機能し、文化芸術振興が図られていると評価できる。新たな事業提案や業務改善に前向きに取り組むことで利用促進に努めており、今後もより多くの利用者が安心して施設を利用できるようきめ細やかなサービスを継続することで、市の文化芸術振興の一役を担うことを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

・地域への貢献性が高いと評価できる。今後も引き続き地域の文化振興に寄与し、さらなる利用者の増加に向けた取り組みに努められたい。